

2020 東京オリンピック・パラリンピックホストタウン

燕市推進委員会 第6回総会

《書面会議資料 目 次》

1. 報告事項

- (1) 第1号報告 令和2年度事業報告について【資料1】P1～
- (2) 第2号報告 令和2年度収支決算について【資料2】P3～

2. 審議事項

- (1) 第1号議案 令和3年度事業計画（案）について【資料3】P5
- (2) 第2号議案 令和3年度収支予算（案）について【資料4】P6

3. 参考資料

- (1) 令和元年度事業報告について【資料5】P7～
- (2) 令和元年度収支決算について【資料6】P12～
- (3) 2020 東京オリンピック・パラリンピックホストタウン
燕市推進委員会設置要綱【資料7】P14～

2020年東京オリンピック・パラリンピックホストタウン

燕市推進委員会 令和2年度事業報告書

1 実施事業

No.	月 日	事業名	会場	備考
1	4月	燕市推進委員会 第5回総会	燕市役所	※中止
2	6月1日 ～15日	モンゴル国パラアーチェリーチーム 事前合宿及びスポーツ交流等	吉田アーチェリー場他	※中止
3	8月上旬 (2週間)	モンゴル国パラアーチェリーチーム 直前合宿及びスポーツ交流等	吉田アーチェリー場他	※中止
4	11月9日	「あすチャレ！スクール」実施 (パラアスリート根木講師による体験型授業)	大関小学校(6年生)	19人
5	11月10日	「あすチャレ！スクール」実施 (パラアスリート根木講師による体験型授業)	燕東小学校(5年生)	41人
			(教職員研修会)	8人
6	11月11日	「あすチャレ！スクール」実施 (パラアスリート加藤講師による体験型授業)	松長小学校(3～6年生)	40人
7	11月12日	「あすチャレ！スクール」実施 (パラアスリート根木講師による体験型授業)	分水小学校(5・6年生)	150人
8	11月13日	「あすチャレ！スクール」実施 (パラアスリート根木講師による体験型授業)	吉田北小学校(6年生)	44人
9	11月30日	あすチャレ！アカデミー (パラアスリート山本講師によるセミナー)	燕市役所1階つばめホール	30人
10	2月15日	第1回モンゴル語入門講座開催	中央公民館2階第2会議室	11人
11	2月22日	第2回モンゴル語入門講座開催	中央公民館2階第2会議室	10人
12	3月1日	第3回モンゴル語入門講座開催	中央公民館2階第2会議室	8人
13	3月8日	第4回モンゴル語入門講座開催	中央公民館2階第2会議室	8人

※ 新型コロナウイルス感染症防止対策に伴うもの

No.4～8 「あすチャレ！スクール」



No.9 「あすチャレ！アカデミー」



No.10～13 モンゴル語入門講座の開催



2 その他オリンピック関連実施事業

No.	月 日	事業名	会場	備考
1	12月5日 12月12日	燕キャプテンミーティング 新潟経営大学バスケットボール部 荒木 美有 選手 花摘 莉乃 選手 新潟経営大学 荻原 麻耶 助教 による講義 中越高校前野球部主将 廣瀬航大 選手 新潟野球ドットコム 岡田 浩人 氏 によりファシリテーションの手法による交流活動 宝塚ボーイズ監督 NPO 法人ベースボールスピリッツ理事 奥村 幸治 氏 による講義	吉田産業会館	のべ 126人
2	3月27日	西原康行教授・高田大輔助教によるスポーツ指導者講習会	分水公民館 1階大ホール	41人

No.1 燕キャプテンミーティング

No.2 西原康行氏・高田大輔氏スポーツ指導者講習会



2020年東京オリンピック・パラリンピックホストタウン
 燕市推進委員会 令和2年度 決算書

資料 2

【歳入】

(単位：円)

項	目	予算額 (A)	収入済額 (B)	比較 (A-B)	備 考
1 負担金	1 負担金	3,948,000	488,940	3,459,060	燕市負担金 580,000 歳入還付 ▲91,060
2 寄付金	1 寄付金	0	0	0	
3 その他	1 その他	0	0	0	預金利息
4 繰越金	1 繰越金	0	0	0	
合 計		3,948,000	488,940	3,459,060	

【歳出】

(単位：円)

項	目	予算額 (A)	支出済額 (B)	比較 (A-B)	備 考
1 報償費	1 報償費	830,000	310,000	520,000	モンゴル語講座講師謝金 20,000 あすチャレ！ School講師派遣費用 180,000 あすチャレ！ Academy講師派遣費用 90,000 ホストタウン受入マニュアル翻訳謝礼金 20,000
2 費用弁償	1 旅費	84,000	15,520	68,480	モンゴル語講座講師旅費 15,520
	2 宿泊費	2,160,000	0	2,160,000	※事前合宿中止のため
3 会議費	1 会議費	0	0	0	
4 食糧費	1 食糧費	822,000	0	822,000	※事前合宿中止のため
5 需用費	1 消耗品費	8,000	0	8,000	
	2 マイクロバス燃料費	24,000	0	24,000	※事前合宿中止のため
6 役務費	1 通信運搬費 振り込手数料	0	145,420	▲ 145,420	PCR検査料(あすチャレ！講師他)、振込手数料他 145,420
7 使用料 及び賃借料	1 チケット 購入費	18,000	18,000	0	東京2020大会パラリンピック観戦 チケット 18,000
	2 駐車場 使用料	2,000	0	2,000	※事前合宿中止のため
8 予備費	1 予備費	0	0	0	
合 計		3,948,000	488,940	3,459,060	

【繰越金】

(単位：円)

	収入済額合計 (A)	支出済額合計 (B)	次年度繰越金 (A-B)	備 考
	488,940	488,940	0	

会計監査報告書

令和2年度2020東京オリンピック・パラリンピックホストタウン燕市推進委員会歳入歳出決算について監査を実施し、関係書類を精査した結果、適正かつ正確に処理されていることを報告します。

2020東京オリンピック・パラリンピック
ホストタウン燕市推進委員会
会長 燕市長 鈴木 力

令和3年6月17日

監査員

近藤 安男

令和3年6月17日

監査員

春木 直幸

2020 東京オリンピック・パラリンピックホストタウン
 燕市推進委員会 令和3年度事業計画（案）

1 事業計画

月 日	事業名	会場	備考
5月	燕市推進委員会 第6回総会	(書面開催)	※変更
6月1日 ┌ 6月15日	モンゴル国パラアーチェリー チーム事前合宿	吉田アーチェリー場他	※中止
8月	モンゴル国パラアーチェリー チーム直前合宿	吉田アーチェリー場他	※中止
9月	モンゴル国パラアーチェリー チーム応援観戦 (パブリックビューイング)	燕市役所	
11月 実施予定	あすチャレ! School (日本財団パラリピックサポートセンター) パラアスリートによる体験型授業	市内小・中学校 3校	
11月 実施予定	あすチャレ! ジュニアAcademy (日本財団パラリピックサポートセンター) パラアスリート講師によるオンラインセミナー	市内小・中学校 3校	
未定	オンラインによるモンゴル国パラ アーチェリーチームとの交流等	燕市役所	

2 その他オリンピック関連事業

月 日	事業名	会場	備考
6月5日	オリンピック聖火リレー ミニセレブレーション	JR燕三条駅三条口	
8月 発行予定	ホストタウンフレーム切手	(日本郵政)	
8月15日	パラリンピック聖火フェスティバル (採火式)	燕市産業史料館	
8月19日 ┌ 8月27日	ホストタウンマルシェ	JPタワー	※中止
10月 実施予定	ミズノビクトリークリニック (小・中学生向け教室を開催予定)	未定	
11月23日 11月27日	燕キャプテンミーティング	吉田産業会館	

※事業計画については、新型コロナウイルス感染症対策に関連して内容や日程が急遽変更、または中止となる場合があります。

2020東京オリンピック・パラリンピックホストタウン
 燕市推進委員会 令和3年度 予算書(案)

資料 4

【歳入】

(単位：千円)

項	目	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較	説 明
1 負担金	1 負担金	13,456	3,948	9,508	
2 寄付金	1 寄付金	0	0	0	
3 その他	1 その他	0	0	0	
4 繰越金	1 繰越金	0	0	0	
合 計		13,456	3,948	9,508	

【歳出】

(単位：千円)

項	目	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較	説 明
1 報償費	1 報償費	570	830	▲ 260	モンゴル語通訳報償費10千円×45日分 あすチャレ！スクール実施30千円×3回 あすチャレ！ジュニアアカデミー実施10千円×3回
2 費用弁償	1 旅費	157	84	73	通訳・講師交通費往復×1人×45回
	2 宿泊費	4,320	2,160	2,160	モンゴル国パラアーチェリー選手等、宿泊費 選手7人、コーチ1人×45泊×12千円
3 会議費	1 会議費	0	0	0	
4 食糧費	1 食糧費	408	822	▲ 414	モンゴル国パラアーチェリー選手等 歓迎会費・食費8人×45日 合宿時飲料水
5 需用費	1 消耗品費	46	8	38	事務消耗品、消毒液 他
	2 燃料費	24	24	0	マイクロバス軽油代
6 役務費	1 通信運搬費	30	0	30	ホストタウンフレーム切手 20セット
7 使用料及び賃借料	1 チケット購入費	0	18	▲ 18	
	2 駐車場使用料	2	2	0	
8 予備費	1 予備費	0	0	0	
9 新型コロナウイルス対策経費 ※国の指針に基づき算出	1 PCR検査実施手数料	2,882	0	2,882	選手団8人 計7回 1,120千円 職員等35人 計3回 1,700千円 あすチャレschool3人 1回 62千円
	2 PCR検査運搬費	220	0	220	@22千円×10回
	3 PCR検査医療従事者人件費	400	0	400	@20千円×20日
	4 宿泊費	4,200	0	4,200	空室確保 12,000円×8室×28日 食事会場借上 54,000円×28日
	5 使用料	7	0	7	翻訳機借上料2か月分
	6 報償費	20	0	20	感染予防ガイドライン翻訳謝礼金
	7 燃料費	170	0	170	選手送迎時(羽田空港または選手村～燕)軽油、高速道路料金
合 計		13,456	3,948	9,508	

2020年東京オリンピック・パラリンピックホストタウン

燕市推進委員会 令和元年度事業報告書

1 実施事業

No.	月 日	事業名	会場	備考
1	4月26日	燕市推進委員会 第4回総会	燕市役所 つばめホール	
2	5月9日 ～ 5月23日	モンゴル国パラアーチェリーチーム とのスポーツ交流等	吉田アーチェリー場他	選手5人 コーチ1人 15日間
3	6月10日	あすチャレ！アカデミー (パラアスリート馬島講師によるセミナー)	燕市役所 つばめホール	41人
4	10月7日	「あすチャレ！スクール」実施 (パラアスリート根木講師による体験型授業)	分水北小学校(3～6年生)	77人
5	10月8日	「あすチャレ！スクール」実施 (パラアスリート根木講師による体験型授業)	小池小学校(1～6年生)	290人
6	10月9日	「あすチャレ！スクール」実施 (パラアスリート加藤講師による体験型授業)	粟生津小学校(4～6年生)	54人
7	10月10日	「あすチャレ！スクール」実施 (パラアスリート根木講師による体験型授業)	燕南小学校(1～6年生)	235人
			燕南小学校(教職員研修会)	17人
8	10月11日	「あすチャレ！スクール」実施 (パラアスリート根木講師による体験型授業)	分水中学校(1～3年生)	358人
9	2月20日	第1回モンゴル語入門講座開催	吉田公民館2階視聴覚室	10人
10	2月27日	第2回モンゴル語入門講座開催	吉田公民館2階視聴覚室	8人
11	3月5日	第3回モンゴル語入門講座開催	吉田公民館2階視聴覚室	※中止
12	3月12日	第4回モンゴル語入門講座開催	吉田公民館2階視聴覚室	※中止
13	3月14日	あすチャレ！アカデミー (元パラアスリート植松講師によるセミナー)	燕市民交流センター 3階多目的ホール	※中止
14	3月14日	オリパラ等経済界協議会による スポーツセミナー開催(ボッチャ)	スポーツランド燕 アリーナ	※中止

※ 新型コロナウイルス感染症防止対策に伴うもの

No.2 モンゴル国パラアーチェリーチームとのスポーツ交流



No.3 「あすチャレ! アカデミー」



No.4~8 「あすチャレ! スクール」



No.9.10 モンゴル語入門講座の開催



2 その他オリンピック関連実施事業

No.	月 日	事業名	会場	備考
1	4月15日	東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と情報交換	晴海トリトンスクエア	
2	9月16日	FUN SPORTS ! FUN NIIGATA ! オール新潟で盛り上がりよう！ 「アーチェリー用具装着体験」	イオンモール新潟南	
3	9月19日	東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と情報交換	大会組織委員会	
4	10月11日	ミズノビクトリークリニック ミズノトラッククラブ 飯塚翔太選手による陸上競技講習会	三条・燕総合グラウンド 陸上競技場	受講 70 人 (生徒 53 人、 先生 17 人)
5	10月15日 ～3月31日	燕製オリジナルカトラリー製作		
6	12月11日 12月25日 12月26日	燕キャプテンミーティング SANJO BEATERS. EXE 副キャプテン 松岡 一成 氏 元燕中学校女子剣道部主将 村山 ひなこ 氏 による公演 NPO 法人 みらいず works によりファシリテーションの手法 による交流活動	吉田産業会館	のべ 210 人
7	1月22日	東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と情報交換	晴海トリトンスクエア	
8	1月25日	森末慎二氏によるスポーツ指導者講習会	燕三条地場産業振興センター	200 人
9	2月10日	橋本聖子東京オリンピック・パラリンピック担当大臣訪問	内閣府	

No.2 FUN SPORTS ! FUN NIIGATA ! オール新潟で盛り上がりよう！「アーチェリー用具装着体験」



No.4 ミズノトラッククラブ「飯塚翔太」選手による陸上競技講習会



No.5 燕製オリジナルカトラリー製作



No.6 燕キャプテンミーティング



No.8 「森末慎二」氏 スポーツ指導者講習会



No.9 橋本聖子東京オリンピック担当大臣訪問



2020年東京オリンピック・パラリンピックホストタウン
 燕市推進委員会 令和元年度 決算書

資料 6

【歳入】

(単位：円)

項	目	予算額 (A)	収入済額 (B)	比較 (A-B)	備 考
1 負担金	1 負担金	1,600,000	1,389,710	210,290	燕市負担金 1,600,000 歳入還付 ▲210,290
2 寄付金	1 寄付金	0	0	0	
3 その他	1 その他	0	0	0	
4 繰越金	1 繰越金	0	0	0	
合 計		1,600,000	1,389,710	210,290	

【歳出】

(単位：円)

項	目	予算額 (A)	支出済額 (B)	比較 (A-B)	備 考
1 報償費	1 報償費	570,000	475,700	94,300	モンゴル語通訳謝金 150,000 モンゴル語講座講師謝金 10,000 あすチャレ！スクール講師派遣 180,000 あすチャレ！Academy講師派遣 90,000 モンゴル国選手団産業体験謝金等 30,700 オリパライベント燕市体験ブース指導料 15,000
2 費用弁償	1 旅費	78,000	61,190	16,810	通訳・講師交通費 61,190
	2 宿泊費	630,000	588,000	42,000	モンゴル国パラアーチェリー選手等、宿泊費 588,000
3 会議費	1 会議費	0	0	0	
4 食糧費	1 食糧費	287,547	234,684	52,863	モンゴル国パラアーチェリー選手等、歓迎会費・食費 234,684
5 需用費	1 消耗品費	8,000	3,939	4,061	事務消耗品費 3,939
	2 燃料費	23,353	23,353	0	マイクロバス軽油代 23,353
6 役務費	1 通信運搬費 振り込手数料	2,000	1,744	256	振込手数料 1,744
7 使用料 及び 賃借料	1 福祉車両 使用料	0	0	0	福祉車両使用料
	2 駐車場 使用料	1,100	1,100	0	新潟空港駐車場使用料 1,100
8 予備費	1 予備費	0	0	0	
合 計		1,600,000	1,389,710	210,290	

【繰越金】

(単位：円)

	収入済額合計 (A)	支出済額合計 (B)	次年度繰越金 (A-B)	備 考
	1,389,710	1,389,710	0	

2020東京オリンピック・パラリンピックホストタウン 燕市推進委員会設置要綱

(設置)

第1条 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会(以下「大会」という。)の開催に係る施策を総合的に推進し、本市の更なる活性化につなげるため、2020東京オリンピック・パラリンピックホストタウン燕市推進委員会(以下「本会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 本会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 大会の開催に係る情報収集及び提供に関すること。
- (2) 大会の事前合宿等の誘致、ホストタウン構想及び国際交流事業等の事業(以下「関連事業等」という。)の推進に関すること。
- (3) 関係機関及び関係団体との連絡調整に関すること。
- (4) その他会長が必要と認める事項に関すること。

(組織)

第3条 本会は、別表に掲げる職にある者(以下「委員」という。)をもって組織する。

- 2 委員に異動等があった場合、その後任者を充てる。
- 3 別表に掲げる者のほか、会長が必要と認める者。

(会長、副会長及び監事)

第4条 本会に会長、副会長及び監事(以下「役員」という。)を置く。

- 2 会長は、市長を、副会長は、燕市体育協会会長と副市長をもって充てる。
- 3 監事は、本会の同意を得て、会長が選任する。
- 4 会長は、本会を代表し、その事務を統括する。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、その職務を代理する。

(会議)

第5条 本会の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 会議は委員の過半数が出席(委任も含む)しなければ会議を開くことはできない。
- 3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

なお、当該議事につき代理人をして表決を委任した者は、出席委員とみなす。

- 4 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(幹事会)

第6条 本会に、幹事会を置くことができる。

- 2 幹事会は、会長が指名する者で構成する。
- 3 幹事会に関する必要な事項は、会長が別に定める。

(任期)

第7条 委員及び役員の任期は、本会の目的を達成するまでとする。

ただし、会長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

- 2 幹事会の任期は、前項の規定を準用する。
- 3 会長は、委員及び役員に特別の事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。

(庶務)

第8条 本会及び幹事会の庶務は、教育委員会社会教育課スポーツ推進室に事務局を置いてこれを処理する。

- 2 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(経費)

第9条 本会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(会計年度等)

第10条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

- 2 本会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定めるもののほか、燕市財務規則等を準用する。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、本会の運営について必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 平成28年度会計年度は、第10条第1項の規定にかかわらず、平成28年4月8日に始まり翌年3月31日に終わるものとする。

別表（第3条関係）

会長	市長
副会長	燕市体育協会会長、副市長
委員	教育長、燕市国際交流協会会長、燕市商工会議所会頭、吉田商工会会長、分水商工会会長、燕市社会福祉協議会会長、燕市スポーツ推進委員協議会会長、燕市体育協会・ミズノグループ統括、新潟県障害者スポーツ協会会長、新潟県立吉田高等学校校長、ハードオフアーチェリークラブ監督、燕市アーチェリー協会会長、企画財政部長、健康福祉部長、産業振興部長、教育次長